

川 野 地 区

戦 線

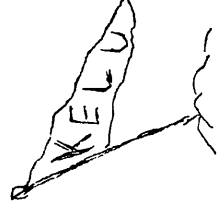
NO 1 1928 7 28

横濱電力株式会社

非道なる高電圧復装
 は今更三千名の大敵を新
 作として大砲を銀色に
 研みまわして物凄いなまを
 面に浮べて 唯敵首を
 企てぬらのみならず日
 に日に大敵首と共に奮
 余伴の低息にあらゆる行軍段
 を行へぬら大敵首の前
 程として行陣侍の
 を切つた川野首領は
 彼業員は程度に憤慨
 てこの噴本改裝に對して
 組合に加入して宣戦
 を布告した その第一弾
 は去る昨日午前七時
 川野保康部で本中心
 横濱電力株式会社
 及び自敵を絶対に
 叩き潰して各組合員
 は給料二日分を積ま
 ず年議資金とする事
 決議され大祝電二十
 一通祝辭一通の
 一通祝辭演説は必
 実に盛會である
 今「横濱電力株式
 人達日本組織獲得
 又本組織者より多
 資金募集に日尚
 足りない程々々々々
 活躍してゐる

電力年議心最も勇敢なる大
 川野首領を起す上
 同東洋電力が東京電灯に合併
 る時及の解散を当の同題を起
 年議に最も勇敢に然り最
 心決定的に演説永永をいつた
 川野首領の人望は今回伊藤仲
 西の敵首は東電復装の考
 居る三千名の大敵首の前
 して猛然として起す上
 日頃の不満と共に復装の
 の左と決議した 川野首領
 心は組織者より未組織者より
 給三日分を積まざる年議資金
 として本日の面会に会社
 か無いたら惣業を決定
 大といふまゝに居る

年議資金を積まざる
 後業員大会へ押しかける
 年議準備八よいか



(備考) の印は兼電所其他の組合の主要箇所

- 清水町分会 本所通押島横川町一四八
- 〇田端準備会 舟下尾久所上尾久六〇〇
- 〇橋本準備会 神奈川縣高座郡相原村八洲
- 〇田島火急準備会 川崎市田島町二四七八
- 〇東京火急準備会 川崎市由島町小田一三五八佐原方
- 辻堂準備会 神奈川縣高座郡藤沢町辻堂
- 友誼團體
- 大阪電氣労働組合 大阪市浪速区橋川町三三三八三
- 関西電氣後援員組合 大阪市此花区春日岬町二四兼島影敷方
- 東電後援員組合 下谷区入谷町三七七 羽衣ノコブ内
- 達池宗作
- 矢島銀翁
- 宮尾健士
- 小林重次郎
- 谷田清三郎
- 田中信次郎